

K7A8-01-00

## 北米におけるオフハイウェイ車両の成長機会

### 【概要】

本調査では、北米におけるオフハイウェイ車両の成長機会について分析しています。具体的には、需要と成長の主な領域、上位参入企業とその動向予測、注目のパートナーシップとハイライト、成長の要因と動向などが含まれています。調査対象地域は北米、調査対象期間は2021年から2030年までです。

### 【内容一覧】

#### 戦略的重点

#### 調査のサマリ

#### 成長促進要因と阻害要因：北米のオフハイウェイ車両市場 市場概況

- ・ 経済環境：国内総生産（GDP）の成長
- ・ 経済環境：建設への支出
- ・ 経済環境：鉱山の生産量
- ・ 経済環境：農地面積
- ・ 温室効果ガスプロトコル(GHGP)の概況
- ・ 米国政府のイニシアチブ：DERA 助成金
- ・ 米国行政の自動運転技術への取り組み
- ・ カナダ政府のイニシアチブ：クリーンエネルギーへの投資
- ・ カナダの自動運転およびコネクテッド車両の安全性枠組み
- ・ オフハイウェイ車両の販売台数：市場概況
- ・ オフハイウェイ車両の保有台数：市場概況
- ・ 競争環境
- ・ OEM 市場シェア
- ・ 収益シェア分析

#### ハイブリッド化と電動化

- ・ 電動化：技術ロードマップ
- ・ ハイブリッドおよびバッテリー電動車両の年間発売概況
- ・ ハイブリッド車両の発売：2008～2019年
- ・ ハイブリッド車両の発売：2019～2022年
- ・ ハイブリッド車両の発売：2023～2030年
- ・ バッテリー電動車両の発売：2016～2021年
- ・ バッテリー電動車両の発売：2021～2025年

- バッテリー電動車両の発売：2026～2030年
- ハイブリッドおよび電動車両の販売台数と保有台数

#### コネクティビティと自動運転

- コネクテッドオフハイウェイ車両エコシステム
- 農業のデジタル化
- 建設および鉱業におけるデジタル化
- コネクテッドオフハイウェイ車両の用途：定義とセグメンテーション
- OEMソリューション：機能一覧
- サードパーティソリューションプロバイダー（TSP）：機能一覧
- オフハイウェイ用テレマティクスの採用状況
- 自動運転オフハイウェイ車両イニシアチブ：米国
- 自動運転オフハイウェイ車両イニシアチブ：カナダ
- OEMの発売ロードマップ：北米
- 自動運転機械の保有台数

#### 重機レンタル：市場概況

- オフハイウェイ車両のレンタル：市場概況
- レンタルのビジネスモデル
- 車両レンタルのハイライト

#### 市場予測

- 成長指標
- オフハイウェイ車両市場：販売台数と収益
- 建設機械の販売台数予想
- 鉱山機械の販売台数予測
- 農業機械の販売台数予想
- 建設機械の保有台数予測
- 鉱山機械の保有台数予測
- 農業機械の保有台数予測
- 収益予測
- 予測の手法
- 予測の考察

#### 成長機会のまとめ

#### 次のステップ